



中之島文楽



令和3年

10/1.2
金 土

10月1日(金)

開場17時、開演18時[終演予定19時30分]

10月2日(土)

開場16時、開演17時[終演予定18時30分]

司会



桂 吉坊

10月1日(金)

竹本 織太夫

鶴澤 藤蔵

10月2日(土)

吉田 玉男

吉田 玉助

吉田 一輔

第1部

文楽鑑賞ナビトーク

技芸員さんに
聞いてみよう!

第2部

文楽上演 ※子舞スリーパーあり

曲輪漳 吉田屋の縁

主な出演者



竹本 織太夫



鶴澤 藤蔵



吉田 玉男



●内容、出演者等が変更になる場合がございます。
あらかじめご了承ください。

終演後は、演目に登場した人形が舞台上に勢揃い。客席からの写真撮影時間をご用意いたします。

チケット情報

9月4日(土)
発売開始

■ 前売券(各税込:全席指定)

- 大人 1,500円
- 大学生 (専門学校生) 1,000円
- 小中高生 500円

※大学生(専門学校生)料金でチケットをお求めの方は、会場入口で学生証を確認させていただきます。※未就学児(小学生未満)は入場をお断りいたします。※当日券は販売いたしません。

【チケットぴあ】 <https://w.pia.jp/t/nakanoshima/> (Pコード:507-791)

【ローソンチケット】 <https://l-tike.com/nakanoshima/> (Lコード:55301)

【イープラス】 <https://eplus.jp/nbunraku/>

<お問い合わせ/キョードーインフォメーション>

電話番号 0570-200-888 (11時~16時/日曜・祝日休業)

技芸員さんが
あなたの質問に
答えます!

質問は
こちらで
受付中

【MUMUMU!!文楽シリーズ】公式サイト

<http://www.mumumu-bunraku.jp>

駅構内及び車内での携帯電話のご利用マナーにご協力ください。



主催

文楽を中心とした
古典芸能振興事業実行委員会
(大阪市、公益財団法人 文楽協会)

第2部

文楽上演 ※字幕スーパーあり

主な出演者

「太夫」竹本 織太夫 「三味線」鶴澤 藤蔵 「人形」吉田 玉男

離子／望月大明藏社中

『曲輪璋』

【物語の背景】

「文楽は長くて難しそう...」。そんなイメージをお持ちの方々のために、カジュアルでやさしい文楽公演の開催です。第一部では文楽座技芸員さん(出演者)をお招きし、文楽の楽しみ方と魅力をお聞きします。公演の公式サイトから受け付けた皆様からの質問にもお答えいただき、第二部で上演する演目の見所、聞き所も教えていただきます。

そして第二部では大阪にゆかりの名作『曲輪璋吉田屋の段』を、初心者にもわかりやすく、物語を再構成した特別バージョンで上演します。文楽ビギナーも、文楽ファンも楽しめるこの機会をお見逃しなく。

第1部

文楽鑑賞ナビトーク

技芸員さんに聞いてみよう!

●十月一日(金)

桂吉坊／竹本 織太夫／鶴澤 藤蔵

●十月二日(土)

桂吉坊／吉田 玉男／吉田 玉助／吉田 一輔

吉田屋の段ーあらすじー

大坂随一の廓、新町に店を構える吉田屋。そこで遊女の中でも最高位の太夫・夕霧と、豪商藤屋の跡取りである伊左衛門とは恋仲でした。しかし、放蕩三昧の伊左衛門は家を勘当され、吉田屋に通うこともままならず。愛しい夕霧との逢瀬を経て、二年の歳月が流れていました。二人の間には七歳になる子どもまでいるというのです。

文楽では珍しいハッピーエンドの物語です。正月準備で賑わいを見せる新町の揚屋吉田屋に、深編笠に紙衣(紙で作った着物)姿の落ちぶれた身なりの男が訪れます。

その男は放蕩三昧の挙句、莫大な借金をして親から勘当された藤屋伊左衛門でした。吉田屋亭主の喜左衛門は、落ちぶれた伊左衛門でも丁寧に奥座敷でもてなします。伊左衛門は夕霧が病床に臥せていて最近やっと持ち直してきた状況を聞き涙するのですが、隣の座敷で接客する夕霧の声を聞き、すぐに嫉妬してしまいます。しかし喜左衛門の機転で夕霧と伊左衛門はついに再会。それでもお互いに素直になれず、口論に…。夕霧は伊左衛門に、弱っていたときに自分の命を繋いでいたのは、伊左衛門との再会への想いだったことを嘆き訴えます。ようやく二人が心を打ち解けたとき、すべてが上手く回り始めるのでした。

全編を通して、はんなりとした太夫、三味線の演奏、そして人形が扮する紙衣姿の伊達男と絶世の美女が繰り広げる華麗な舞台をお楽しみください。

『曲輪璋』ひとくちメモ

“文”と“章”を一文字にして『璋』

古典芸能の世界では、偶数よりも奇数の方が縁起が良いとされています。これにより、ほとんどの演目は3文字、5文字、7文字の奇数。『曲輪文章』とすると4文字になってしまうので、「文」と「章」で一文字になるよう縁起を担いで漢字が創作されています。

夕霧は実在の人物で、日本三大太夫の一人

京都・島原から大坂・新町へと移転してきた、置屋『扇屋』の夕霧太夫。絶世の美女で芸事にも秀でていたと伝わります。しかし若くして病没。お墓は、大阪の浄国寺(天王寺区下寺町)に残ります。その人気から、夕霧太夫を題材にした小説や芝居も多数。命日とされる1月7日は「夕霧忌」と呼ばれ、俳句の季語にもなっています。



新型コロナウイルス感染拡大の情勢により、公演内容の変更や公演を中止する場合がございます。本紙表面に記載の【ムムム!!文楽シリーズ】公式サイトでの最新情報をご確認ください。

<新型コロナウイルス感染拡大防止として>
●ご入場の際、検温、手指消毒にご協力をお願いいたします。
●必ず常時マスクを着用してください。●出演者へのプレゼントや楽屋見舞いなどはご遠慮ください。

会場アクセス

大阪市中央公会堂(大集会室)

〒530-0005 大阪市北区中之島一丁目1番27号

- Osaka Metro 御堂筋線・京阪電車京本線【淀屋橋】駅下車 1号出口
- 京阪電車中之島線【なにわ橋】駅下車 1号出口

お問い合わせ／キョードーインフォメーション

電話番号 0570-200-888
(11時～16時/日曜・祝日休業)

